



24 植物のしおり

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

葉っぱや花を電子レンジで乾燥させ、ラミパック又はロウ引きの手法を用いてしおりを作ります。

1 ねらい

- ・身近な植物を使ってしおりを作り、創作の楽しさを味わうとともに、自然に対する関心を高め、探求心をもたせます。
- ・廃材となる包装紙や紙袋を再利用することで、ごみを減らし、自然保護へとつながることを再認識させます。

(小学校 図画工作 中学校 美術)

2 場所・人数・期間・時間

- ①場所・人数(グループ編成) 大ホール、プレーホール 150人以内
 自然観察室、小ホール 40人以内
 個人でもグループでも可能(作業台は4~6人が最適)

②期間 年間を通して活動可能

(※植物の採集は季節が限られますが、葉や花を持参できれば通年で可能)

③時間 準備から後片付けまで1時間~1時間半

3 職員の支援について

物品貸出し時に、ルールや安全についての説明を行うことができます。支援に入ることはありません。

4 準備物

| 区分 | 準備物 | 備考 |
|------|--|---|
| 団体 | ・葉や花びらなどの自然物 ・台紙、リボン、ろうそく、包装紙や紙袋 ・新聞紙、はさみ、ピンセット | |
| 個人 | ・軍手(電子レンジを使用の場合) | |
| 自然の家 | <ラミパック>ラミネーター、色鉛筆、 <ロウ引き>ミニアイロン、テーブルクロス、アイロンシート、 <共通物品>電子レンジ、押し花ごっこ、延長コード、ドラムコード | ・ミニアイロン …12台 ・電子レンジ6台 ・押し花ごっこ …多数 |
| 斡旋可能 | ・台紙用すき紙(和紙)、千代紙、ラミネートフィルム、リボン、ろうそく、のり、クッキングシート、マグネットシート | ・ラミパック 45円 ・ロウ引き 35円 |

5 引率者の役割分担

| 係名 | 役割 |
|-------|-------------------|
| 代表責任者 | ・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。 |
| 救護係 | ・救急時の救護にあたる。 |

6 活動の流れ

- ① 用具準備・諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ 後始末・まとめ

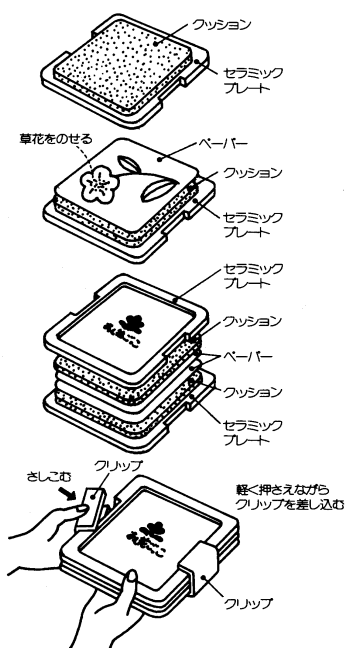
7 その他

- ・アイロンは弱（低）で行いますが、やけどに注意してください。
- ・電子レンジは500Wで行いますが、焦げ付きに注意してください。
- ・ブックカバー、名刺、封筒などに応用することができます。

《ロウ引きの展開資料》

① 葉っぱ（花）の押し花を作る。

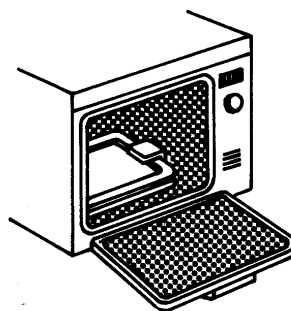
(1) 押し花ごっこに葉っぱをはさむ。



(2) 電子レンジに入れて加熱する。

・目盛を強にして30秒～2分。

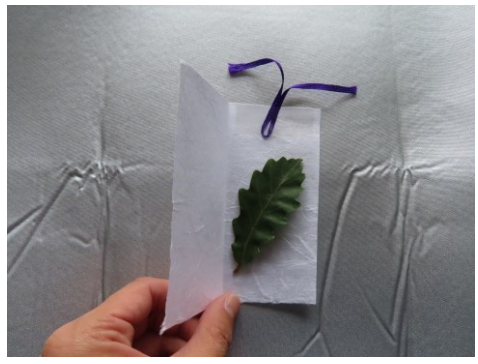
※葉や花によって異なるので、様子を見る。



備考

- ・ロウ引き後はテープやシールがくっつかないため、ロウを染み込ませる前につける。
- ・写真やポスターは色が落ち、異臭を放つことがあるため、使用不可。

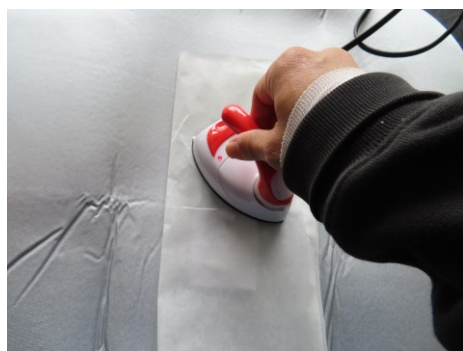
②すき紙又は包装紙などに①と
リボンをはさむ



③ クッキングシートに②と豆ろうそくを挟む



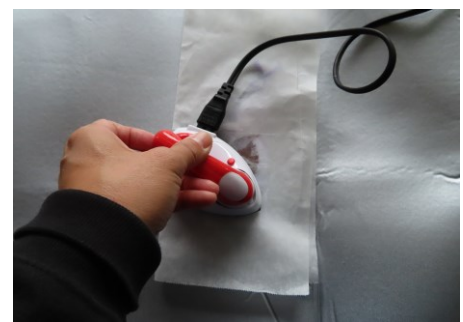
④アイロンをかけてろうを溶かし
染み込ませる



⑤ろうそくの芯を取り除く



⑥空気を抜くようにもう一度アイロン
をかける



⑦クッキングシートから取り出し
たら完成

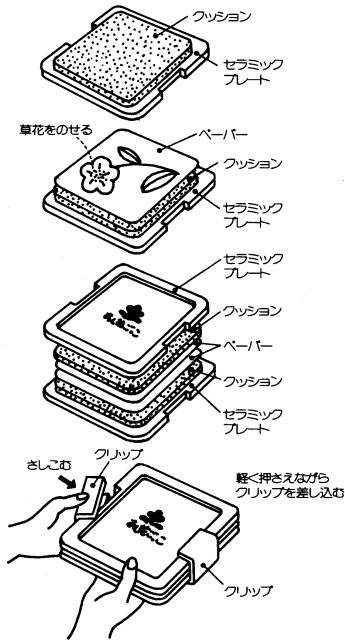


別プログラム「たねさしスタンプ」と組み合わせるときは、ろう引きの前にスタンプしてくださいね。素敵なオリジナル作品に仕上がりますよ。

《ラミパックの展開資料》

1 葉っぱ（花）の押し花を作る。

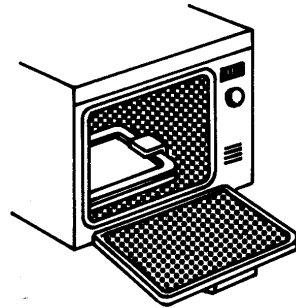
(1) 押し花ごっこに葉っぱをはさむ。



(2) 電子レンジに入れて加熱する。

・目盛を強にして30秒～2分。

※葉や花によって異なるので、様子を見る。

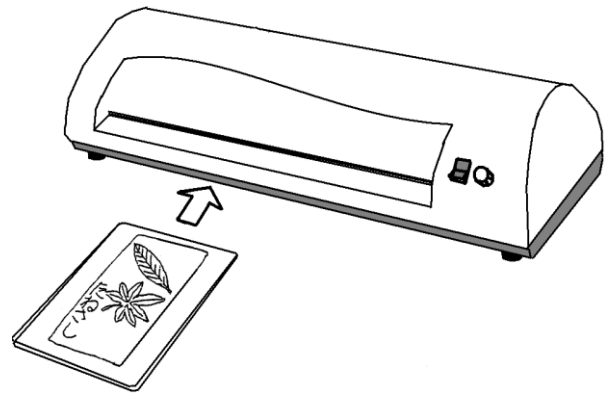


2 しおりを作る。

(1) 台紙に葉っぱをのせ、のりで仮止めする。



(2) ラミネートフィルムに台紙をはさみ、ラミネーターを通して加熱する。



3 リボンをつける。

・パンチで穴をあけてリボンを結ぶ。

